

2023年1月4日

肥後銀行 2023年 頭取年頭あいさつ

当行頭取（笠原 慶久）が、2023年の年頭にあたり、下記のとおり全行員に向けメッセージを送りました。

なお、本メッセージは動画配信をしており、下記リンクよりご覧いただけます。

記

〔内容〕

- はじめに
- 行員価値向上に拘る年
- 結びに

〔動画〕

メッセージ動画はこちらからご覧いただけます。



(外部サイトへリンクします。)

《本件に関するお問い合わせ》
九州フィナンシャルグループ 広報・IR部
担当：村山
電話 096-326-5607 / 携帯 080-8589-5278

株式会社肥後銀行

2023年 頭取年頭あいさつ

はじめに

皆さん、あけましておめでとうございます。

本日は、新年にあたり、今年をどういう年にしたいかお話しします。

1. 行員価値向上に拘る年

結論を言えば、2023年は「行員価値向上に拘る年」としたいと思います。

その心を申し上げます。ご存知の通り、私の経営方針は「企業理念に基づく現場重視のチームワーク経営」であります。私が「企業理念」と言う場合、当行の「企業理念」と「パーパス」「10年ビジョン」を一つのセットで考えており、これらがセットで行動の軸であります。中身は皆さんご存じの通りですが、この中には「行員価値向上」の理念が入っていますので、行員価値向上は新しい話ではありません。一方「現場重視のチームワーク経営」というのは、皆さんが持ち場で、チームの一員として自ら考え行動することです。私は当行を、現場が強い組織に進化させていきたいと考えていますが、道はまだ途上です。そして、そのために必要なのが、現場の人材力であり、その力とは、個々人の成果の方程式で表すことができます。この方程式は「やる気×能力×時間×運」と説明しましたが、特に前半の二つ、「やる気」と「能力」が重要となります。企業理念に基づく現場重視のチームワーク経営実現のために、一人ひとりの「やる気」と「能力」を徹底的に上げていくこと、そしてその集合体である組織の「やる気」と「能力」を徹底的に上げていくこと、これが、当行が真に強くなるために、私が考える今年最大のテーマなのです。

現場重視の肥後銀行が成功する鍵は「人材の能力と行動である」ということであります。

「やる気」アップは皆さんの気持ちにかかっています。そして銀行としてもそれが高まるよう、仕組みも改善します。まず、4月にベースアップを行います。また働き方改革の一環として新人事制度をスタートさせ、「新しいコース選択」の導入、「エリアフリー制度」や「専門スキル認定制度」などを設け、多様なキャリアの考え方に適応した制度を作り、皆さんの「やる気」が満ち溢れるような環境を整えていきます。

「能力」アップも、まずは皆さん、研鑽に励んでください。そして銀行は、その努力を後押しし、能力を上げた方々に報いる人事制度とすると共に、業務運営を現場重視へ一層シフトし、皆さんが自ら判断し行動出来る環境を作っていきます。

結びに

結びに繰り返しますが、今年は「行員価値向上に拘る年」として、現場力の徹底的向上と処遇向上、業績向上を図りたいと思います。銀行ももちろん頑張りますが、これは皆さん一人ひとりの取り組みが最重要ですので、よろしくお願いします。

今年の干支は「卯（うさぎ）」です。兎が元気に飛び跳ねるように、皆さん一人ひとりのやる気と能力を上げ、お客様や地域からの評価を飛び上がらせ、結果として報酬も業績もジャンプアップさせる、そういう素晴らしい年にしましょう。

以 上